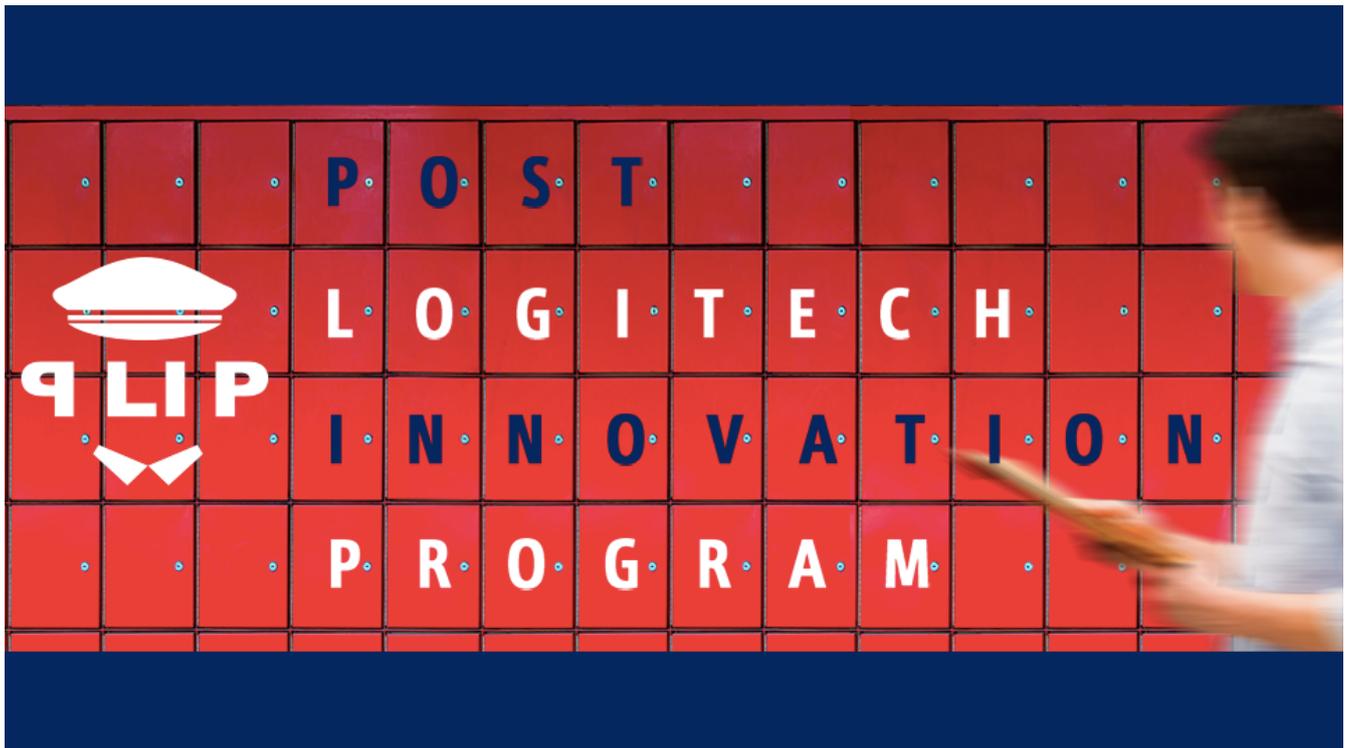


報道関係者各位

2018年7月5日  
日本郵便株式会社  
株式会社サムライインキュベート

日本郵便のオープンイノベーションプログラム  
郵便・物流のバリューチェーン全体を変革する  
「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM 2018」の開始  
～サイト公開&スタートアップの募集開始～

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男／以下「日本郵便」）と株式会社サムライインキュベート（東京都品川区、代表取締役 榑原 健太郎／以下「サムライインキュベート」）は、スタートアップ企業<sup>(※1)</sup>と共創を行うオープンイノベーションプログラム<sup>(※2)</sup>「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM 2018」を2018年7月5日（木）から開始し、同日に公開する本プログラム専用サイトにてスタートアップ企業を募集します。



本プログラムは、日本郵便とサムライインキュベートが2017年度に実施した日本郵便初のオープンイノベーションプログラム「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM」の第2回目として、現在の物流業界が直面する様々な環境変化を踏まえ、昨年引き続き「これからの時代に応じた郵便・物流を提供し、社会をより豊かに」することを目的として実施するものです。

第1回目の採択企業とはプログラム期間終了後も実証実験や実用化に向けた取組みを進めています。第2回目となる今回は、ラストワンマイルのみならず、郵便・荷物の引受から配達まで一貫した業務を先進的なテクノロジーによって最適な形へと変革をしていくことを目指し、「郵便・物流のバリューチェーン全体をテクノロジーで変革する」というテーマを掲げます。

本プログラムにおいては、日本郵便は自社が保有する郵便・物流ネットワークを活用して参加スタートアップ企業との共同実験やその早期の実用化に向けて取組みます。

サムライインキュベートは国内外でのスタートアップ支援によるノウハウを活かして、プログラム

における企画・運営・実施のサポート、優れたビジネスアイデアを持つ企業への出資検討などを行います。

以上

【注釈】

- (※1) 新しいビジネスモデルを創造・開発し、成長スピードの速い企業
- (※2) 自社で保有する資源や技術と、社外の技術・アイデア等とを組み合わせることで革新的な新しい価値を作り出すこと

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

<電話番号>

0120-2328-86（フリーコール）

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666（通話料はお客さま負担です）

<ご案内時間>

平日：8:00～22:00 土・日・休日：9:00～22:00

※おかけ間違いのないようご注意ください。

株式会社サムライインキュベート

POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM運営事務局

<電話番号>

03-6433-2110（代表）

<E-MAIL>

[jp-logitech@samurai-incubate.asia](mailto:jp-logitech@samurai-incubate.asia)

■ 「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM 2018」開催概要

【プログラムビジョン】

これからの時代に応じた郵便・物流を提供し、社会をより豊かに

【メインテーマ】

郵便・物流のバリューチェーン全体をテクノロジーで変革する

【個別テーマと具体例】

- (1) 物流拠点におけるオペレーションの「自動化」「見える化」
  - ・ 物流拠点（地域区分局<sup>※</sup>）における、荷物の形状/質量の自動認識や荷物の自動積み下ろしを実現
    - ※「地域区分局」：地域の郵便局（集配局）から集めた郵便物の区分を行う郵便局で、ここで区分したものを、配達先の地域区分局に送る。
- (2) 郵便配達エリアの「最適化」とポスト内「見える化」
  - ・ 郵便配達エリアにおける郵便物数や配達箇所数などを計測/分析し、郵便配達エリアを随時最適化
  - ・ ポスト内の郵便物量を正確に把握し、効率的な取集業務への反映
- (3) 郵便局間における運送便ダイヤの「最適化」
  - ・ 荷物/トラックの情報に加えて、拠点への到着時間や受け取る局側のトラック発着スペース等を踏まえ、運送便のダイヤの最適化
- (4) 国際郵便等のオペレーションの「効率化」
  - ・ 海外向け荷物における窓口・集荷時のサイズ/重量の情報取得
  - ・ 日本から海外に送る荷物のラベル情報取得の合理化（画像解析技術、音声認識技術）
  - ・ 多様な形状の国際郵便物数についての計測の自動化/効率化
  - ・ 海外向け冷蔵冷凍品の輸送時における保冷容器の軽量化/保冷性能の向上
- (5) 郵便・物流のリソースを活用した新サービス

【応募ベネフィット】

- (1) 郵便・物流ネットワークの活用による実証実験の推進  
郵便・物流ネットワーク（1日約3千万の郵便配達箇所、約14万台の車両、約18万本の郵便ポストなど）の一部を利用した実証実験や、同ネットワーク上での早期実用化を推進
- (2) 出資・メンタリング  
サムライインキュベートから1社1,000万円の出資検討、日本郵便から出資検討及び実証実験費用の拠出検討、業界スペシャリストからのメンタリング

【専用 Web サイト】 URL : <http://event.samurai-incubate.asia/jp-logitech/>

【募集期間】

2018年7月5日（木）～2018年8月19日（日）

**【スケジュール詳細】**

2018年7月5日（木）

2018年7月25日（水）、8月9日（木）

2018年8月19日（日）

2018年10月上旬

2019年2月上旬（予定）

サイト公開・募集開始

応募説明会

応募締め切り

採択企業決定、共創検討開始

Demo Day（成果発表会）

**【その他】**

主催：日本郵便株式会社

共催：株式会社サムライインキュベート